

OGORI NEWS

➡ 使用済み食用油(廃食油)リサイクル 本格的に回収を始めます



問 生活環境課リサイクル推進係(南別館1階) ☎73-9104

4月から実証実験を行った、使用済み食用油(廃食油)リサイクルは、10月から本格的に回収を始めます。回収された廃食油は、バイオディーゼル燃料や航空燃料などにリサイクルされる予定です。

回収場所・時間

生活環境課窓口	平日 8時半～17時
校区コミュニティセンター	
ポピーの里あじさか館 稲穂の里みはら館 緑の里くろつち会館 ひまわり館東野 のぞみがおか生楽館 小郡交流センター 大原きぼうの森館 ふれあい館三国	休館日以外の 8時半～17時 ※回収ボックスに容器 ごとに入れてください

出し方

- ①油を十分に冷ましたあと、天かすなどの固形物を取り除く
- ②購入時の容器や、よく洗ったペットボトルに油を移しかえる(ビンは不可)
- ③油がこぼれないようにしっかりとフタを閉める
- ④回収場所に持参する

ご注意ください

実証実験では、天かすなどが入ってるものやフタがしっかり閉まっていないものがありました。

回収できるもの

家庭から出る植物性の廃食油(サラダ油、キャノーラ油、ごま油など)
※未使用のもの、賞味期限が切れたものも回収できます
※ドレッシングなど油以外のものが混ざっている場合は回収できません

回収できないもの

- ココナッツオイルなどヤシ系から取れる油
- ショートニング(固形油脂)を多く含む油
- バターやラードなどの動物性の油
- 灯油、エンジンオイルなど食用以外の油
- 事業所から出る廃食油

OGORI NEWS

➡ プラスチックごみ分別収集の実証実験を行います



問 生活環境課リサイクル推進係(南別館1階) ☎73-9104

ごみの減量と資源の有効活用を進めるため、一部の地域を対象に、家庭から出されるプラスチックごみの分別収集を行います。実際に収集と再資源化を行い、効果や収集方法の課題などを検証します。

対象地域

- 大原区 ●美鈴の杜区 ●三国が丘1区
 - 開2区 ●宝城北区 ●宝城南区
 - 吹上区 ●佐野古区 ●立石区 ●下鶴区
- ※対象地域にはチラシを配布しています

収集日 10月・11月の第2・4水曜
(10月8・22日、11月12・26日)

出し方 45リットル以下の任意の袋(透明)に入れて、燃えるごみなどの収集場所に出してください

収集対象 家庭から出るプラスチック容器包装とプラスチック製品 ※詳細はチラシ参照

プラスチック容器包装

プラスチック製の容器や商品を包んであったもの



プラスチック製品

全部または大部分がプラスチック素材で45リットル以下の袋に入る製品



OGORI NEWS

➡ 9月から第3子以降の保育料が無料になります



申問 保育所・幼稚園課保育支援係(あすてらす) ☎73-9148

子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心してこどもを生み育てられる環境をつくるため、9月から保育所などに通う第3子以降の保育料を無償化します。

対象となるこども 第3子以降で0歳～2歳のこども
※保護者の所得やきょうだいの年齢にかかわらず、生計を同一にしているこどものうち最年長者を第1子、その下の子を第2子とカウントします。

無償化の範囲 月々の保育料
※届出保育施設(基準適合施設)・企業主導型保育施設を利用する場合は上限があります

上限額(月額) 届出保育施設42,000円
企業主導型(0歳児)37,100円
企業主導型(1・2歳児)37,000円

利用する保育施設によって申請方法が異なります

保育所、認定こども園、
小規模保育事業所を利用する場合

申請
不要

9月分の保育料は、引落口座に11月下旬に還付します。

※認定こども園、小規模保育事業所は別途案内

届出保育施設(基準適合施設)、
企業主導型保育施設を利用する場合

申請
必要

11月28日(金)までに申請書を提出してください。

12月以降入所の場合は随時受け付けます。

※申請書は市ホームページで取得できます

OGORI NEWS

➡ 令和8年度保育所(園)入所者を募集します



申問 保育所・幼稚園課保育支援係(あすてらす) ☎73-9148

入所要件 保護者が次のいずれかに該当する場合

- ①住まいの内外で仕事をしている
- ②母親が妊娠中または出産後間もない
- ③保護者が病気または心身に障がいがある
- ④親族である長期療養者などを常時介護している
- ⑤求職活動中
- ⑥就学中
- ⑦震災、風水害または火災などの災害復旧中

申請書配布開始日 11月4日(火)

申請書配布場所 窓口、市ホームページ

※提出時に必要なものなど、詳しくは市ホームページをご覧ください

申込方法 窓口

申込期間 11月4日(火)～12月15日(月)

OGORI NEWS

➡ 令和8年度学童保育所の入所受付を開始します



申問 子ども育成課医療・手当係 ☎73-9149
NPO法人学童保育おごおり事務局 ☎48-1745

昼間、保護者が仕事などで家庭にいない児童(小学1年～6年生)を対象に、学童保育所を開設しています。

開所日時 【平日】放課後～18時(延長保育19時まで)
【土曜日】8時～17時(延長保育なし)
※土曜授業の日は放課後から
【学校休業日】8時～18時(延長保育19時まで)
※日祝日・お盆・年末年始を除く

申込方法 申込フォーム

申込締切 12月14日(日)

校区外(国立や私立小学校)に通っている・通う予定の場合は、事前にご相談ください。



申込フォーム

OGORI NEWS

→ どんご会と連携協定を締結

☎ 保育所・幼稚園課保育支援係 ☎ 73-9148



8月18日に社会福祉法人どんご会と連携協定を締結しました。この協定に基づき、保育・幼児教育、こども・子育て支援などの連携・協力を図っていきます。

OGORI NEWS

→ はたち 令和7年度二十歳のつどい

☎ 子ども育成課医療・手当係 ☎ 73-9149 ☎ 72-6477 ✉ iryote@city.ogori.lg.jp



日時 令和8年1月11日(日)
【式典】12時半～(受付11時半～)【写真撮影】13時10分～
会場 文化会館大ホール
対象 平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの人

案内ハガキを送付します

対象者に、10月中旬から案内を送付します。案内にしたがって、登録フォームから事前登録をお願いします。
市外在住者で参加を希望する人も参加登録フォームから事前登録をお願いします。
※登録フォームが利用できない人はご連絡ください



申込フォーム



OGORI NEWS

→ 【会計年度任用職員(月額)募集】家庭相談員

☎ こども家庭支援課こども家庭係(あすてらす) ☎ 73-9147
☎ 838-0126 小郡市二森1167-1



募集人数 1人
職務内容 子育てをしている家庭の困りごとや児童虐待などの相談、家庭や学校など関係機関への訪問など
勤務場所 あすてらす
任用資格 次の要件のすべてを満たす人
①上記職務を行う意志がある人
②次のいずれかの資格を持ち、児童に関わる実務経験がある人
●小学校教諭免許状 ●養護教諭免許状
●中学校教諭免許状 ●高等学校教諭免許状
●幼稚園教諭免許状 ●保育士資格
●社会福祉士
③普通自動車を運転できる運転免許証を持つ人
④パソコンで文書作成及び集計表作成などができる人
任用期間 12月1日～令和8年3月31日
※次年度以降同一の職が設定されない可能性あり。再任用する場合は、客観的な能力実証が必要

勤務条件 週5日勤務・9時～17時
休日(土・日・祝日・年末年始)
※上記時間以外に勤務の場合あり
報酬など 月額211,544円～216,315円
費用弁償などあり
社会保険など 健康保険、厚生年金、雇用保険、公務災害に係る補償あり
休暇 年次有給休暇のほか特別休暇(無給休暇を含む)あり
試験日時 10月30日(木) 9時30分
試験会場 あすてらす研修室1
試験内容 作文・面接
申込方法 履歴書(写真貼付)と資格を証明する書類の写し1通を持参・郵送
申込締切 10月17日(金)17時必着

OGORI NEWS

高齢者のインフルエンザ・新型コロナの 予防接種を実施します



問 健康課健康推進係 ☎73-9146(直通)、☎72-6666

	インフルエンザ	新型コロナ
接種対象者	市内に住民票があり、次のいずれかに該当する接種希望者 ①接種日当日に65歳以上の人 ②接種日当日に60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能に重い病気がある人、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある人(身体障害者手帳1級程度)	
実施期間	10月1日(水)～令和8年1月31日(土)	10月1日(水)～令和8年3月31日(火)
個人負担金 (接種回数)	1,500円(1回)	6,000円(1回)
	市民税非課税世帯、生活保護世帯は個人負担金免除の制度あり(下記参照)	
接種場所	●市内の予防接種実施医療機関(下表参照) ●県内の予防接種広域化制度に加入している医療機関(医療機関にお問い合わせください) ※施設への入所などにより、実施医療機関以外で接種する人は、接種前に健康課へお問い合わせください	
持参物	接種費用、マイナンバーカードなどの本人確認書類、健康手帳(持っている人)	

市民税非課税世帯、生活保護世帯は個人負担金が無料です

接種の際に、対象区分・有効期限を確認した①～⑤のいずれか1つの書類を、医療機関に持参してください。

- ①後期高齢者医療資格確認書(限度区分が区分Ⅰ及びⅡ)の写し
- ②令和7年度介護保険料納入通知書(所得段階が第1段階～第3段階)の写し
- ③介護保険負担限度額認定証の写し
- ④予防接種用非課税確認書(あすてらす内健康課発行)の原本
- ⑤生活保護受給証明書(福祉事務所発行)の原本

※②③は、個人負担金免除用の書類としての再発行は不可。④⑤は、接種前に申請した人にものみ発行

市内の予防接種実施医療機関(要予約)

水色 はインフルエンザの予防接種のみ実施している病院です

医療機関名	電話
あかし心療クリニック	41-2233
赤松医院	72-2519
井手胃腸科内科医院	73-1112
梯医院	72-2800
かわち内科循環器科医院	41-2244
河原内科クリニック	41-2330
菊池整形外科医院	72-1106
協和病院	72-2121
倉岡医院	75-5111
権藤内科循環器科	72-3000
さとう産婦人科	75-5366
嶋田病院	72-2236

医療機関名	電話
新古賀リハビリテーション病院みらい	73-0011
聖和記念病院	75-1230
高山泌尿器科クリニック	75-4511
田中クリニック	75-5377
とみた内科循環器内科	65-5000
富安医院	73-1271
中原内科クリニック	75-8021
ながたクリニック	23-0800
西原内科・循環器科医院	72-4701
楡(にれ)の木クリニック	27-7841
橋本眼科医院	72-2335

医療機関名	電話
浜崎外科・整形外科医院	73-1606
ひやまクリニック呼吸器内科	23-8550
古川医院	72-2415
本間病院	73-0111
松尾医院	72-2011
まどかファミリークリニック	23-0066
めぐみ内科	75-3733
山口整形外科クリニック	65-3841
山下こどもクリニック	41-7400
山下泌尿器科医院	73-5301
ヨシタケ脳神経外科クリニック	73-3550

OGORI NEWS

➔ 公費医療助成制度をご存じですか



申問①国保年金課医療・年金係(本館1階) ☎73-9121

②③子ども育成課医療・手当係(あすてらす) ☎73-9149

市は、子ども・重度障がい者・ひとり親家庭などを対象に医療費を助成しています。

医療証は、前年中の所得を基準に毎年10月1日に更新されます。今まで所得制限のために受給できなかった人も10月1日から対象となる場合があります。

※申請月分の医療費から助成対象となります

※各医療証は、申請をしなければ適用(交付)されません

申請に必要な書類や所得制限など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

①重度障がい者医療費支給制度(水色・白色)

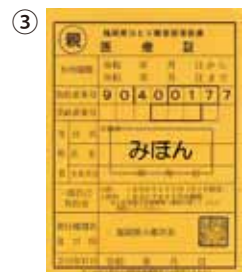
対象 身体障害者手帳1・2級の人、療育手帳Aの人、精神障害者保健福祉手帳1級の人、重複障害者(身体障害者手帳3級、療育手帳B1の両方)、障害基礎年金1級かつ傷病名が「知的障害(精神遅滞)」の人

②子ども医療費支給制度(薄紫色・桃色)

対象 0歳～中学生
※所得制限はありません

③ひとり親家庭等医療費支給制度(橙色)

対象 母子家庭、父子家庭、養育者家庭
※離婚や死別だけでなく、配偶者に重度の障がいがある場合や生死不明、拘禁されている場合も含む



OGORI NEWS

➔ 小郡駅高速高架下ひろばで開くイベントの費用を補助します



申問商工観光課商工観光係(南別館1階) ☎73-9103

☎838-0198 小郡市小郡255-1 ✉shoko@city.ogori.lg.jp

小郡駅周辺の活性化を図るため、小郡駅高速高架下地域交流ひろばを活用した集客イベントを実施する団体に對し、経費の一部を補助します。

対象団体 次のいずれかに該当する団体

- ①市内に活動拠点(事務所など)がある団体
- ②団体の構成員に、次の人が2人以上いる団体
- 市内在住者
- 市内に主な事務所や活動拠点がある人
- 市内に通勤・通学する人

対象事業 小郡駅高速高架下地域交流ひろばで実施する、集客促進・賑わい創出を図るイベント

対象経費 イベント実施に必要なトイレ、テーブル、イス、電源などの設備調達に要する費用

※備品購入費は対象外

補助金額 対象経費の2分の1・上限5万円

申請方法 申請書と必要書類を、窓口・郵送・Eメールで提出

※申請書は市ホームページ・窓口で取得できます

小郡駅高速高架下地域交流ひろば

西日本鉄道・甘木鉄道の小郡駅に近く、雨天時も利用できる広場です。イベント開催をご検討の際は商工観光課へご相談ください。

